広報かわづ
December 12
2008年 No.436

新ミス伊豆の踊り子「投げ餅って楽しい」

第21代ミス伊豆の踊り子オーディションが、10月26日、町立文化の家で行われました。新ミス伊豆の踊り子に選ばれたのは、新井翔子さん＝東京都＝（21歳・大学2年生）。オーディション終了後、河津ふれあいまつり会場で皆さんに初お目見え。初仕事は舞台の上からの投げ餅でした。東京育ちの新井さんは、投げ餅を見るのもやるのも初めて！　「楽しい」と少々興奮気味のデビューになりました。（関連記事8ページ）

■主な内容

民間広報協力員「河津絶景」…2～7ページ
町表彰式……10ページ

2008・秋 河津絶景100景

日ごろ見慣れた河津の風景。でも、誰でも私だけが知る絶景スポットやどうしても気になるお気に入りの場所があるはず・・・。今回の特集では、河津在住の100人の皆さんに、そんな素敵な場所を紹介していただきました。河津の隠れた名所がまだまだあるはずです。

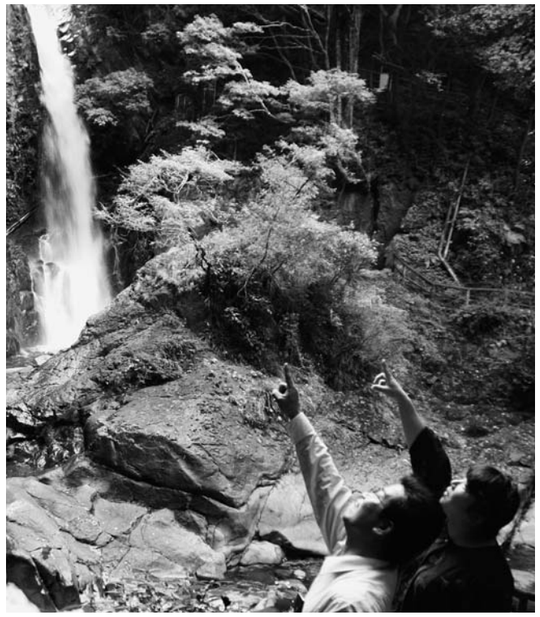
私のお気に入りの風景

やっぱり七滝、釜滝は絶景

萩原江美さん（梨本・37歳）

「一押しの絶景スポットは、なんといっても七滝。その中でも、最も高さのある釜滝が最高。その釜滝を引き立たせている玄武岩が雄大でまさに絶景です。釜滝にはなくてはならない見事な岩です。滝はマイナスイオンがいっぱいで、身も心もすがすがしく、心が癒されます。秋は紅葉もきれい」

生まれ育った七滝を愛する萩原江美さん。初景滝から釜滝へは、子どもといっしょに行く犬の散歩のコースでもあるそうです。



【河津七滝の釜滝】…七滝の中で、一番高い釜滝。その滝を引き立たせる玄武岩も、自然の大きさを感じます。

私のお気に入りの風景

バガテルから見下ろす町

古作（こさく）和正さん（浜・45歳）

「町の中心部がよく見えていいんですよね。あたたかさが感じられます」と答えてくれたのは、河津バガテル公園に勤務する古作和正さん。バラの庭園の一番奥から見下ろす町並みがお気に入りです。特に元旦は、100人くらいが訪れ、初日の出の景色を楽しむそうです。この公園は、朝の陽の光がオランジェリーを照らし出すように設計されていることも教えてくれました。

河津に住んで4年。「海が近くて、冬が暖かい」。同時に河津の良さも話してくれました。

【河津バガテル公園から見下ろした町】…河津バガテル公園内庭園の一番奥からは、海と駅周辺の住宅街が見渡せ、晴れた日には大島も見えます。

私のお気に入りの風景

家族で過ごせる笹原公園

山本悟嗣（のりつぐ）さん親子（田中・27歳）

「笹原公園は、家族で遊べて、子どもと楽しく時間を過ごせるから、よく来ます。子どもが走り回って喜んでいる姿を見ていると幸せを感じます。公園内にある丘に、子どもが一人で登れるようになったときは、とても嬉しかったです」と話してくれた山本悟嗣さん。この日も、妻の理可さんと娘の夏未ちゃんと一緒。特に夏未ちゃんが、両親と一緒で嬉しそうに公園を走り回っている姿がかわいくて印象的でした。

【笹原公園】…子ども連れの姿が多い笹原公園。川沿いには、足湯もあり、癒しのスポットにも最適です。

私のお気に入りの風景

絵師・谷文晁が描いた景色

佐藤悠一さん（谷津・65歳）

「谷津漁港の上から河津浜方面を眺めると、谷文晁（ぶんちょう）の絵と同じ景観が見られるんだよ。今の風景と同じだからぜひ見てほしい」とアンケートに書いてくれた佐藤悠一さん。絵には城山と片瀬山の稜線が今と同じに描かれていました。谷文晁は江戸時代の絵師で、この絵は「公余探勝図巻（こうよたんしょうずかん）」に収められた80図のうちの1枚。この図は、文晁が松平定信の、相模・伊豆巡見に同行し描写したものだそうで、河津の絵は、5図所蔵されています。今はない大きな松も描かれていました。

【江戸時代の絵師・谷文晁が描いた絵「谷津」】…「公余探勝図巻」は東京国立博物館に館蔵。取材中、レプリカを持っているという方にお会いし、見せていただいた「谷津」のレプリカ。（右）

私たちの住むまち とっておきの風景

町民100人が描く「私の好きな河津の風景」

広報かわづ12月号アンケート

町内在住の人を対象に、10月中旬から11月上旬にかけて民間広報協力員がアンケート調査を実施。14歳から73歳までの100人（男40人・女60人）に町内での好きな場所や風景を、エピソードを添えて答えていただきました。その中から、協力員が歩いて体感した風景をご紹介します。

街中編

ホッとする街並み

谷津の足湯に入りながら河津川
桜の時期は、特にピンクと黄色のコントラスト。赤い橋。伊豆急電車。**（女・見高浜）**

豊泉橋から見た河津川
今は時期はずれですが、河津桜が咲き始めたときの橋から見た風景は、ピンクと黄色のコントラストと、水の流れに見入ってしまいます。**（64歳・女・上峰）**

峰の足湯から見た河津川
特に河津桜の時**（女・笹原）**

峰大噴湯
噴き上げた時。**（63歳・男・下峰）**

来宮神社の大楠
（60歳・男・田中）

まだまだある！ 河津絶景選（複数回答有）

▼七滝　▼運龍の花小路遊歩道　▼運龍の花小路頂上　▼旧天城トンネル　▼宗太郎林道　▼佐ケ野川と用水路　▼鉢の山　春先。水仙や桜、とにかく自然を満喫。わくわくの森より先ちょっと奥で鹿がいて素晴らしかった。**（60歳・女・下佐ケ野）**　▼佐ケ野遊歩道　▼天子平　▼天子平から見る景色　▼大鍋字旭山御嶽山または三岳山　山頂には、山の安全と火災を守る小さな社がある。毎年4月11日に大鍋の村人が山の神を祀り、山火事は起きていない。山頂までの道のりは険しいが、たどり着くと山々を見下ろし、心が充実感、達成感でいっぱいになる。**（60歳・女・大鍋）**　▼大鍋林道山の神　大鍋林道入り口から約1キロ町水道の水源地に降りる入り口に車を止め、徒歩にて下り道を10分。大きな杉の原生林の中、参道を3分ほど上ると、小さな石の社が二つ並んで山の神を祀っている。**（64歳・女・大鍋）**　▼ファミリーペンション川ばた沿い遊歩道　▼下佐ケ野の田んぼ　▼通称かっぱ橋　夏になるとよく子どもたちが飛び込んでいる。夏はいつもたくさんの人の笑顔や笑い声がある。**（38歳・女・見高浜）**　▼上峰堰堤　3月ごろからアユが遡上を始めます。堰提の段差を跳ねながら昇っていく姿に自然の素晴らしさや生命力を感じます。**（45歳・女・上峰）**　▼大噴湯のやぐらと玉峰館　▼豊泉橋からみた河津桜　▼豊泉園地　▼旧峰ホテルの上　▼峰山からバガテル方面へ右折したところ　▼風土の森　▼川沿いの遊歩道の田中の辺りのサイクリングロード　▼木村寿司2階から見る河津桜　▼田中・細川宅からトリムコースへ続く道

天城編

やっぱり自然風景

福田家に渡る橋
伊豆の踊り子がそのままでてきそうな雰囲気。東京はもちろん、伊豆高原辺りの人も案内するととても喜ばれる。**（61歳・男・下峰）**

七滝（初景滝）
七滝の中でも、平らな道で、子どもからお年寄りまで行ける滝です。紅葉の時期には、モミジもきれいで、とっても良いと思います。踊り子の像が特徴です。マイナスイオンが吸えて、滝がすぐ近くまで見えること。泳いでいる魚まで見えることも。**（27歳・女・下佐ケ野）**

水垂から入る猿田淵
階段は多くて大変だけど、下に行くと川の自然の流れを感じマイナスイオンもたっぷりです。**（40歳・女・梨本）**

ループ橋
特にループ橋から見下ろす梨本地区の旅館街がいい。梨本区が一面に見え、山とのコントラストが絶景です。**（29歳・男・大鍋）**

峰山から見下ろす景色
下田市へ通勤し1日を終えての帰宅途中、曲がりくねる道路から突然飛び込んでくる視界にホッとします。湯ケ野～下佐ケ野の絶景。**（54歳・男・大鍋）**

宗太郎並木
真っすぐに伸びた杉の中を真っすぐな道が通っている。空気が澄んでいるのを感じることができる気持ちの良い場所。**（32歳・女・田中）**

上佐ケ野の三段滝
旅館に来るお客様に聞き見に行きました。小さい滝ですが大自然がもたらした迫力ある滝です。**（40歳・女・上峰）**

海岸編

海が見えてる景色

サンシップ今井浜から見た夕焼け
夕日は見えませんが、露天風呂から見える夕焼けは最高です。
（42歳・女・見高浜）

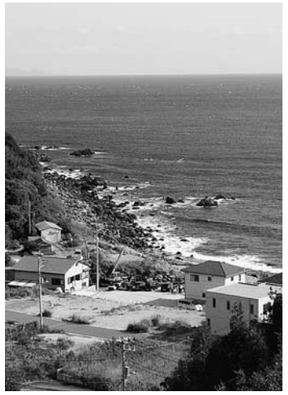
浜の国道の三叉路のベンチ
国道の信号機で止まって前を見ると、犬の散歩をしていてベンチで休んでいたりする風景を見て、いい景色だなと思って走っています。
（39歳・女・田中）

見高港の堤防
岸壁にカモメがたくさんいて眺めると最高。防波堤のところに数十～数百羽が集まって、一斉に飛び立つところや、羽を休めているのを見ていると心が癒されます。（40歳・女・見高浜）

中山から見る門口の岩
国道135号を下田方面に向かい中山バス停過ぎ、曲がりトンネルに入る前。車を停めて海を眺めないとなかなか見えない穴が開いた岩。意外と地元でも知らない人が多いかも。（37歳・男・縄地）

秋の大池
駐車場からパラグライダーが飛ぶところまでの山道には、木の実や松ぼっくり、あけびなどがあり秋の雰囲気を楽しみながらゆっくり登ることができます。山の上では、海や城山、片瀬山、などを上から見下ろすことができ、とても気持ちが良いです。毎年秋には、家族で登り、お弁当を食べることを楽しみにしています。（34歳・女・浜）

見高真乗寺のお墓から見た景色
村で一番眺めが良いところにお墓ができたそう。足を止めて眼下を見た方向。
（65歳・男・長野）



東小プールから見た田尻
田尻海岸の海が見下ろせ、伊豆急電車が見えたり、民家、田、畑、ハウス、のどかですよ。
（女・見高浜）

▼田中共同湯前の河津桜 ▼来宮神社から河津桜原木への道 ▼沢田ペンションモルダウまでの道 ▼沢田石　皇居の石堰、国会議事堂にも使われている高級石。お風呂にも良い。（66歳・男・浜） ▼笹原公園付近の河津川 ▼笹原公園から川原に降りる階段に腰を掛けて見る河津川の流れ ▼城山公園 ▼中山から見る大島と夕日 ▼縄地区上条 ▼館橋近く夜桜のライトアップ ▼奥谷津梅園の奥 ▼車で走りながら見える見高稲取方面 ▼天嶺山から見た景色 ▼河津浜地平線 ▼谷津セブンイレブン付近から河津浜の海を見る ▼菖蒲沢から河津駅方面に向かい海の見える景色 ▼河津浜 ▼河津川に沿った桜並木 ▼七子からの夕日がきれい ▼夏のベロバ海岸 ▼見高武平から見た景色 ▼今井浜海岸駅となりの桜 ▼東小の図書館から見た景色 ▼今井浜西側の岩場 ▼サンシップ今井浜の屋上 ▼今井浜ロッジへの道 ▼生まれ育った見高 ▼見高入谷から稲取に抜ける道路 ▼見高入谷山王農園のハウスから見た海 ▼見高入谷高原温泉近くの田

絶景、景色、風景。
100の人に聞いてみれば、
同じ場所でも、
100の風景が広がった。
2008年秋に
歩いて見てきた町の景色。
今、ここにしかない町の色。
この町をもっともっと歩いてみよう。

<photo/kamadaru>

民間広報協力員　編集後記

アンケートにご協力ありがとうございました。好きな場所を聞いて共感したり感動したり、その風景に足を運んでみたくなりました。

【飯田和美】

河津に嫁いで20年近くなりますが、今回の取材で、河津には私の知らなかった素敵な場所がまだまだたくさんあるんだなと思いました。これを機に、出掛けてみたいと思いました。

【加藤妙子】

遠出のドライブもいいけれど、時には履きなれた靴で、河津のあちこちを歩いてみたくなりました。

【土屋知美】

平成5年に河津町に越してきましたが、これまであまり町のことをよく知りませんでした。今回の特集をきっかけに、町の良さや素晴らしさを肌で実感できたと思います。

【平川和也】

この取材を行い、河津七滝の雄大なこと、時代に左右されない大自然を満喫できました。次は、息子をはじめ家族で広報取材以上の絶景スポットへ出掛けてみようと思います。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

【渡辺尚志】

まちの出来事
ZOOM IN KAWAZU

艶 ミス伊豆の踊り子オーディション
姿3人娘の笑顔満開

第21代ミス伊豆の踊り子オーディション最終審査が、10月26日、町立文化の家で行われました。17人の応募者の中から選ばれたのは、ミス伊豆の踊り子に新井翔子（あらいしょうこ）さん（21歳）＝東京都在住＝、伊豆の踊り子に土屋美菜子（みなこ）さん（19歳）＝東京都在住（笹原出身）＝、彦山友香（ともか）さん（20歳）＝逆川＝でした。選ばれた感想を「素直にうれしい」と話した3人。これから2年間、伊豆の踊り子の衣装を身にまとい、力を合わせて町のイベントや観光PRに活躍します。

左から彦山友香さん、新井翔子さん、土屋美菜子さん

浅 町制施行50周年記念講演会
野氏これからの地方自治

町制施行50周年記念式典が、11月3日、河津バガテル公園で行われました。公園内には、櫻井町長らが、河津桜を記念植樹しました。記念講演会には約150人が参加。講師に前宮城県知事の浅野史郎氏を迎えました。浅野氏は、知事時代の話や自身がマラソンで体質改善した体験談を話し、「地域も同じ、体質改善が必要」とこれからの地方自治についてメッセージを送りました。

講演する浅野史郎氏

ふるさと部会の加工品を求める来場者

地 河津ふれあいまつり開催
産地消の市に700人が来場

河津ふれあいまつりが、10月26日、笹原多目的イベント広場で行われました。会場では、災害対策車両の試乗、税を考えるコーナー、福祉団体、商工会姉妹都市の鳳来町などが出店し、あいにくの雨まじりの天気でしたが、約700人が来場しました。なかでも地場産品や農産物の売り場には、新鮮な野菜やお目当ての加工品を求め、開場と同時に列ができました。

思 河津町民文化祭・展示の部
いをめぐらせる作品の数々

河津町民文化祭・展示の部が、11月2日・3日の2日間にわたり、南小体育館で行われました。体育館には、絵画や書、写真、行け花、押し花、陶芸など、個性豊かな300点以上の作品が並びました。訪れた人は、思わず足を止め、作品に見入っていました。また、会場では、お抹茶席やしおり作り教室などの催しも行われ、多くの人でにぎわいました。

感性豊かな陶芸の作品に思わず見入る

こ 河津町民文化祭・舞台の部
の日のため心躍るステージ

町民文化祭・舞台の部が、11月9日、南小体育館で行われました。14団体の出演者がステージに集い、華やかなダンスや躍動感あふれる太鼓演奏などを披露。河津中吹奏楽部は3年生最後のステージ。歌う会ハナミズキは会場と一つになって歌いました。それぞれにドラマがあり、観客の心に響き渡るステージに、たくさんの拍手が送られました。

観客と一つになって歌う「歌う会ハナミズキ」

ろくろをまわす真剣な表情

ぼ 親子やきものづくり教室
くが作るお皿で何食べる？

町親子体験教室にこにこファミリークラブのやきものづくり教室が、10月25日、河津中美術室で行われ、園児から小学生の12組の親子が参加しました。町陶芸同好会（杉井啓子会長）の指導で、器やコーヒーカップなどを作りました。昨年に引き続き参加した親子は、「去年作った器に今朝もおつけものを入れて使いました」と話し作品のできあがりを楽しみにしていました。

事務所近くのハジット山公園の草を刈る会員

ハ シルバー人材センター会員奉仕作業
ジット山公園の草刈り作業

シルバー人材センター（土屋栄一理事長）の会員が、11月6日、奉仕作業を行いました。現在の会員数は80人。この奉仕作業は、1年に1度行われ、この日は39人が参加し、センター事務所近くのハジット山公園の草刈りを行いました。作業の前に、農協の職員の指導により、日ごろの活動に使用するチェーンソーや草刈機の安全講習会も行われました。

2008
11.3

河津町表彰式で授与

平成20年度河津町表彰式が、11月3日、河津バガテル公園オランジェリーで行われました。長年にわたり、地域のため町のために尽力されたことに敬意を表して、13人に表彰状を授与、1人に感謝状を贈りました。

11月3日、表彰式後の記念撮影

功労表彰

中村　信雄さん（78歳）＝見高浜＝

民生委員児童委員・社会福祉協議会会長として地域社会福祉の向上に貢献し、表彰審査委員会委員長を長年務めるなど町政の進展に寄与されました。

鈴木　幸男さん（78歳）＝谷津＝

学校医として園児・児童・生徒の健康管理に尽力されるとともに、国民健康保険運営協議会委員として国民健康保険事業の健全な運営、町民の健康増進に貢献されました。

小川　佳一さん（75歳）＝見高浜＝

固定資産評価審査委員会委員として、地方自治の発展に寄与、また町商工会の理事や正・副会長を歴任し、地元商工業の振興及び地域経済の発展・活性化に貢献されました。

稲葉　和也さん（73歳）＝湯ケ野＝

学校医として園児・児童の健康管理に尽力されるとともに、地域住民の医療や健康管理に貢献。また、町善意銀行へ多額の寄託をするなど社会福祉にも寄与されました。

田村　年さん（73歳）＝浜＝

学校薬剤師として、児童の健康維持・管理に努力されるとともに地域住民の健康管理にも努力され、町の健康意識の普及啓蒙に寄与されました。

相馬　努さん（72歳）＝天川＝

町議会議員として地域の振興や住民福祉の向上に貢献し、農業委員会会長や森林組合組合長を歴任。地区行政連絡委員を務め地域行政の進展に尽力されました。

中村　義嗣さん（71歳）＝見高浜＝

保護司として犯罪の予防及び罪を犯した者の更生を促し社会復帰を助けるとともに、社会福祉協議会理事として社会福祉や民生の安定に貢献されました。

飯田　健彦さん（70歳）＝見高入谷＝

町議会議員として副議長などを歴任し、国民健康保険運営協議会委員として町民の健康増進に尽力。地区行政連絡委員を務め地域行政の進展に寄与されました。

中村　茂さん（70歳）＝見高浜＝

町交通指導員として園児・児童・生徒の交通事故防止に積極的に寄与し、地区行政連絡委員を務め地域行政の進展に貢献されました。

有功表彰

鈴木　肇さん（81歳）＝笹原＝

農業委員会委員として尽力し、地区行政連絡委員や笹原土地区画整理組合理事長を務めるなど地域行政の進展に貢献されました。

山田　貢さん（78歳）＝上佐ケ野＝

かわづ花の会会長として、会員の先頭に立ち花と緑の町づくりを率先して推進し、町議会議員や地区行政連絡委員なども歴任し地方自治の進展に貢献されました。

池田　陽一さん（75歳）＝下峰＝

町議会議員として地域の振興や住民福祉の向上に貢献するとともに、文化協会役員を務めるなど文化活動の振興に寄与されました。

寺林　和男さん（70歳）＝田中＝

町交通指導員として園児・児童・生徒の交通事故防止に積極的に寄与し、地区行政連絡委員を務め地域行政の進展に貢献しました。

吉崎　千代子さん（89歳）＝東京都＝

峰大噴湯の土地及び源泉権利を譲渡され、当町が推進する花と温泉のまちづくりの中で、峰温泉大噴湯公園整備事業が実現の運びとなり地域振興の発展に寄与されました。

寄稿

町制施行50年に寄せて

鈴木　辰雄（80歳）＝浜＝

昭和28年10月1日、町村合併促進法が施行され、上河津村と下河津村の合併協議が開始されるようになった。

ちょうどそのころ、下河津村役場に勤務していた私は、当時の正木力助役のもとで、この合併事務を担当し、上河津村役場総務課の片岡実氏とともに、合併のための資料づくりに連日、夜までかかった。片岡氏とともに、多くの書類を抱え、数回にわたり県庁に出張し、合併の難題に直面していた。

合併を困難にしていた問題の中で、特に両村の財産と起債（借金）による問題、合併後の両村民の行政の平等性（役場の位置など）については、多くの協議を重ねても解決に至らず、賀茂郡下でも一番時間がかかり、昭和33年2月、やっと上・下河津合併促進協議会が発足した。以来、合併に向かって積極的に会議が行われるようになり、昭和33年3月7日、上・下河津村合併協議は成立し、新しい河津町に向け合意することができたのである。

新町の役場庁舎は、いずれ両村の中央に新しく設置することにし、とりあえず旧下河津村役場を仮本庁とし、旧上河津村役場を支所として、選挙による新町長誕生までの間、当時の上河津村長の板垣録郎氏を町長職務執行者に迎え、新町は出発することになった。

新町発足にあたり、まず町長・町議会議員の選挙を行うべく、選挙の日を、10月10日と決め、私と片岡氏はこの選挙事務にまた忙殺されることになった。ところが、投票日の4日前の9月26日、戦後最大級といわれた狩野川台風が伊豆半島を襲い、河津川は氾濫し、河津平野は浜から田中に至るまで水没し、田畑も道路も一面水の下になった。私は投票用紙など選挙書類が気になり、浜の我が家を出て片瀬山の麓から笹原寄りを歩き、古笹原（こうさわら）からは電柱に消防ホースをつなぎ渡してあるのにつかまり、腰まで水につかりながら、庁舎（現在の南小校門前）までやっとたどり着いた。幸い当時の土屋勉収入役が、金庫内の重要書類とともに、金庫におさめてあった投票用紙などを全部高い場所に上げてくれたので、濡らさずにすんだ。

ところが、この河津川の氾濫により、昔の木造だった荒倉橋は流出し、当時、館橋がなかったことから、谷津の住民は、役場へ来るのに遠く河口近くまで下り、浜橋を渡って来なければならなくなった。行政上も、また町長選挙に谷津石田屋旅館の飯田利平氏が立候補していて選挙執行上も支障があるということで、荒倉橋の30メートルほど下流に臨時の歩行者用仮橋を設置した。

10月10日、無事選挙は執行され、開票の結果、飯田利平氏が他の4候補をおさえて当選し、河津町初代町長が誕生したのである。同時に、新議員26名も決まり、まさに50年前新生河津町の行政は、めでたくスタートしたのである。

過日、小雨降る朝、孫を南小学校の校門まで送り、立ち止まって役場跡を見たとき、昔日のおもかげはすでになく、かつての木造平家建の役場庁舎が目に浮かび、過ぎ去りし50年の歳月を想うとき、今昔の感ひとしおで、胸を打つものがあった。

ー「町制施行50周年町勢要覧」が配布され、50年前を思い、筆を執りました。ー

昭和33年(1958年）1月1日、下河津村役場の新年拝賀式での記念写真。下河津村役場は、50年前現在の南小正門の向かい側にありました。（筆者は向かって後列一番右）

かわづのフレッシュさん《233》

稲葉　あすみさん

いなば　あすみ　川横
23歳　A型　いて座
東伊豆町立稲取小学校　講師

大和撫子な駅伝選手

『継続は力なり』を実現している女性がいます。それが今月のフレッシュさん、稲葉あすみさんです。

あすみさんは、静岡県市町村対抗駅伝競争大会（12月6日開催）の選手にエントリーされているスポーツウーマンで、中学から社会人の現在も、バスケットボールをやっています。高校の時は、下田北高校（現下田高校）にバスケットボール部がなかったため、同級生と一緒にバスケットボール部を作った実力者でもあります。

陸上のきっかけは、高校1年生の時、1600mリレーに参加したことだそうです。「本格的な経験がないので、申し訳ないのですが」と本人は謙遜（けんそん）します。しかし、市町村駅伝や下田河津間駅伝の選手として選ばれてきたのは、実力と実績があるからでしょう。

長距離走の秘訣を聞いたところ、「続けること」だそうです。「一秒でも早い結果が出るとうれしい。走れば走っただけの結果が素直に出るから」まさに『継続は力なり』！

元気いっぱいの女性に思えますが、あすみさんはスポーツ以外では、書道が好きという、おしとやかな方です。職場では、たくさんの小学生に囲まれる毎日。きっと仕事も一生懸命でしょう。

これからもあすみさんらしく、頑張って！

【取材】奥脇聡子さん（民間広報協力員）

レポート **長田彩子**

おさだ　あやこ
青年海外協力隊村落開発普及員として07年6月よりカンボジアへ派遣される。下峰

カンボジアよりスゥオスダイ！ vol.14

国民の誇り アンコール遺跡

河津町のみなさん、スゥオスダイ（こんにちは）！今月は観光地としてのカンボジアをご紹介します。

カンボジアと言えば、12世紀前半にヒンドゥー教寺院として造られた「アンコール・ワット」が知られていますが、実はアンコール・ワットはアンコール遺跡群のひとつにすぎず、他にも無数の遺跡が点在しています。

うっそうと茂った密林の中に現れる石の建造物の群れは、多くの観光客を魅了します。かつてこの場所で隆盛を極めたアンコール王朝の建造物も、今は森の中でひっそりと、鳥と虫の声に包まれて眠るようにたたずんでいます。

「クメールの微笑」バイヨン寺院

森の侵食、内戦、盗掘…崩壊が激しく、危機遺産ともされています。それでも建造物に刻まれた浮き彫りの多くは、鮮明に美しさを残しています。現在は、日本をはじめとする世界各国がカンボジア政府に協力し、修復作業に取り組んでいます。

今年7月、カンボジア北部の遺跡「プレア・ヴィヒア」が新たに世界遺産として登録されました。しかしそのあと残念なことに、遺跡の所有権をめぐり、隣国タイとカンボジアの間で一時緊張状態になりました。

アンコール遺跡はカンボジア国民の誇りです。この素晴らしい遺産が争いの種ではなく、これから国を発展させるための勇気になればいいなと思います。

自然に呑み込まれる、タ・プローム遺跡

図書館だより No.68

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】9:00～17:00
【休館日】月曜・祝休日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館
☎34－1115

年末年始の休館　12月28日～1月5日　休館中は返却ボックスも使用できませんのでご協力をお願いします。

図書館カレンダー　12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

今月のおはなし会

●「さくらの会」による読み聞かせ
日曜日　14時30分～15時
12月7・14・21日

●乳幼児向けの読み聞かせ
0・1・2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
(第2・4木曜日)
12月11・25日
幼児向け　14時30分～15時
(第2木曜日)
12月11日

●小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
毎週木曜日　15時40分～16時10分
12月4・11・18日

※変更がある場合は、図書館に掲示します。

新着DVDに「赤ちゃん絵本」が登場

新着DVDの一部

せなけいこの「赤ちゃん絵本」は、育児体験を基にして描かれた日本を代表する人気絵本です。その優しいぬくもりに溢れた切り絵がアニメーションになりました。図書館員おすすめの1本です。

【新着DVD】レミーのおいしいレストラン、ミス・ポター、恐竜大進撃(NHKDVD)、しゃべれどもしゃべれども、ナイトミュージアム、中村俊輔のI Love Soccer、銀色のシーズン、ムーミン谷の彗星、子ぎつねヘレン、不都合な真実、包帯クラブ　ほか

人気の藤沢周平の全集がそろいました

藤沢周平全集全25巻がそろいました。無名時代の詩篇、俳句、書簡など。藤沢文学の源流をおのずと明かす貴重な文章、新発見の書簡、さらに遺書を収められています。藤沢ファンならずとも必見の全集です。

私と本のおもわぬ出会い、展示中

「おもわぬ出会いがありました。」キャンペーンへの参加ありがとうございました。みなさんに書いていただいた本の感想は図書館に掲示してありますので、ぜひご覧ください。

かわづっこ子育てねっと主催
図書館のクリスマス会

■と　き　12月21日(日)　14時30分～15時30分
■ところ　文化の家図書館　生涯学習室
(かわづっこ子育てネットは町内の子育て支援団体のネットワークです)

語りかけから、始めよう。
今月のブックスタート
と　き：12月18日(木)13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成20年8月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

書　名(一般書)	著者名	出版者
モダンタイムス	伊坂　幸太郎	講談社
左岸	江國　香織	集英社
右岸	辻　仁成	集英社
チーム	堂場　瞬一	実業之日本社
1本から始める小さないけばな	安丸　彌生	成美堂出版

書　名(児童書)	著者名	出版者
ちょっと源さん お借りします	尾崎　美紀／作 新野　めぐみ／絵	文研出版
ぼくらの先生！	はやみね　かおる／著	講談社
時間をまきもどせ！	ナンシー・エチメンディ／作 吉上　恭太／訳	徳間書店
いちばんたいせつなこと	ドロシー・ロー・ノルト／作 藤井　恵子／絵	PHP研究所
えりまきの花	中島　和子／作 いもと　ようこ／絵	ひかりのくに

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

【今月の納税】国民健康保険税8期　固定資産税３期
12月25日（木）が納期です。
問い合わせ　窓口税務課　☎34-1928 (有)4402

お知らせ

年末年始のごみ収集日とエコセンターへの持ち込み

年末年始、エコクリーンセンター東河の受け付けは大変混雑します。特に大晦日の待ち時間は、１～２時間程度予想されます。

早めの処理を心がけるようご協力をお願いします。

問い合わせ
エコクリーンセンター東河
☎0557-95-7111
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

と　き	収集業務内容	持ち込み受付時間（エコクリーンセンター東河）
12月25日（木）	瓶類・埋め立てごみ（通常どおり）	8時15時～16時30分
12月26日（金）	燃やすごみ（通常どおり）	
12月27日（土）	収集は休みです。（ステーションにはごみを出さないでください）	休み（持ち込みできません）
12月28日（日）		8時15分～16時30分
12月29日（月）	燃やすごみ（通常どおり）	
12月30日（火）	空き缶（特別収集）	
12月31日（水）	収集は休みです。（ステーションにはごみを出さないでください）	8時15分～11時
1月1日（木）		休み（持ち込みできません）
1月2日（金）		
1月3日（土）	燃やすごみ（特別収集）	8時15分～16時30分
1月4日（日）	収集は休みです。（ステーションにはごみを出さないでください）	
1月5日（月）	燃やすごみ（通常どおり）	
1月6日（火）	資源ごみ（通常どおり）	

古い電話帳を回収します

回収します！
あなたの家の古い電話帳

NTT西日本では、地球環境保護のため、古くなった電話帳を積極的に回収し、資源のリサイクルを図っています。

新しい電話帳（1月中にお届け予定）を受け取られた時に、ご不要となった古い電話帳を、配達員にお渡しください。また、配達当日にご不在の場合は、後日改めて回収に伺いますので、「タウンページセンタ」までご連絡ください。

ご協力をお願いいたします。

問い合わせ　タウンページセンタ
☎ 0120-506-309

医療に従事する皆さんへ

今年は２年に１度の
届出の実施年です。

対象者　平成20年12月31日現在で、①医師、歯科医師、薬剤師の免許を持っている人
②保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士、歯科技工士として就業している人

届出先　就業中の人は、勤務先を経由して、在宅の人は直接、賀茂保健所まで

届出期限　平成21年1月15日（木）

問い合わせ
賀茂保健所地域医療課
☎ 24-2052

競争入札参加資格の受付

物品の受け付けを始めます

町の工事などの競争入札に参加するためには、あらかじめ指名競争参加資格審査申請書の提出が必要です。次のとおり受け付けます。くわしくは、お問い合わせください。

受付期間　平成21年1月9日（金）～2月27日（金）

有効期限　2年間（平成21年４月１日～平成23年３月31日）

書式の様式
統一様式・A4ファイル綴じ（ファイルの色は指定なし）

提出方法
役場総務課へ郵送または持参

問い合わせ
総務課　☎34-1924 (有)4416

募　集

出張バラ育て方教室開催

河津バガテル公園の園芸管理責任者山本健生による「出張バラ育て方教室」を開催します。

内　容　講師が希望者の自宅に出張し、冬期におけるバラの剪定方法、寒肥（元肥）、つるバラ誘引など、自宅の生育環境に合わせた管理方法についてアドバイスします。30分～1時間程度。(講師はバラの育て方のアドバイスを行なうもので、実際に作業をするものではありません)

と　き　平成21年1月6日～2月28日

定　数　期間中10件まで（予約制）

受講料　河津町内 1回1,000円
他地域 1回3,000円

出張エリア　河津町、東伊豆町、下田市、伊東市

申し込み　問い合わせ
電話にて一週間前までに事前申し込み
河津バガテル公園　☎34-2200

ひとの動き

人口と世帯

（11月1日現在）

人　口	8,292	人	前月比（＋16）
（男）	3,976	人	
（女）	4,316	人	
世帯数	3,315	世帯	前月比（＋12）

健康福祉生活

健康相談

健康相談および母子健康手帳交付

と　き　12月15日(月)
13時30分～15時30分
１月５日(月)
13時30分～15時30分

ところ　保健福祉センター

問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

育児相談

と　き　１月6日(火)
９時30分～11時30分

ところ　保健福祉センター
ふれあいホール

対象者　子育て中の保護者

内　容　身体測定、離乳食・育児の相談

持ち物　母子健康手帳

問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

母親学級（予約制）

妊婦さんのための教室です。2回１コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか１回の参加でもかまいません。

第１課　1月7日(水) 13時30分～16時

第２課　1月21日(水)9時30分 ～13時30分

ところ　保健福祉センター　２階

持ち物　母子健康手帳　動きやすい服装でお越しください。

問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

出張年金相談

日　時	場　所
12月18日(木) 10時～14時30分	河津町商工会
12月19日(金) 9時30分～14時	下田商工会議所
1月9日(金) 9時30分～14時	下田市役所

問い合わせ
窓口税務課　☎34-1932 (有)4415

生活相談

と　き　12月17日(水)　10時～15時

ところ　保健福祉センター　相談室

問い合わせ
社会福祉協議会　☎34-1286 (有)4427

犬・ねこ引き取り

とき 12月15日(月)10時～10時15分

ところ　役場前駐車場

問い合わせ
保健福祉課　☎34-1937 (有)4403

高次脳機能障害の相談会

「高次脳機能障害」とは、脳が病気や事故などで損傷された後、いろいろな症状がおこり、日常生活がうまくいかなくなった状態のことをいいます。

相談は、予約制で行います。

と　き　1月16日(金) 13時30分～

ところ　下田総合庁舎　４階　相談室

相談担当　リハビリテーション専門医、精神保健福祉士ほか

問い合わせ
賀茂健康福祉センター　福祉事業課
☎ 24-2056

家事事件手続ネット案内

最高裁判所のホームページから、家事事件手続の説明や申し立て用紙を取り出すことができます。

最高裁判所のホームページアドレス
http：//www.courts.go.jp/
（検索で「最高裁判所」と入力すれば簡単にアクセスできます）

家事事件手続について知りたい人は
ホームページ上の、裁判手続→家事事件についてをクリック

申立書用紙が必要な人は
ホームページ上の、裁判手続→裁判所に提出する書式例集をクリック

記載例と用紙を取り出すことができます。

問い合わせ
静岡家庭裁判所　☎054-273-5454

ひと人

体育指導委員勤続30年で全国表彰を受けた

土屋　忍さん

つちや　しのぶ　49歳

見高入谷

河津町体育指導委員（副代表）

体指（たいし）を続けて30年

体育指導委員として知らない人はいないくらいの土屋忍さん。昭和53年4月、高校を卒業してすぐに任命され、今年で30年。その功績が評価され11月27日に東京都で開催された第49回全国体育指導委員研究協議会において、30年勤続体育指導員表彰を受けました。町では初、県内でも唯一、忍さんだけの受賞です。

体育指導委員は、町民体育大会をはじめ下田河津間駅伝競走大会や元旦マラソン大会などの町のスポーツイベントの協力、スポーツ教室の指導などにあたります。現在は委員の副代表として、その豊富な経験を活かし企画・運営などにも携わっています。6人いる委員の中でも信頼は厚く、誰からも頼られる兄貴的な存在です。

本業は、花苗業。体育指導委員だけでなく、さまざまな役職をこなし続けた30年。一番大変だったのは、消防の分団長と重なった2年間だそうです。子ども会の役員とも重なり、昼、夜、時には朝まで駆け回っていた時もありました。現在は、東小のPTA会長としても忙しい毎日。

いつまでも若く日に焼けた顔に「変わらないですね」と言うと「そんなことないよ、5年ごとに肌も髪も変わってるよ」と笑っていました。おつかれさまです。そしてこれからも町の社会体育をよろしくお願いします。

取材・稲葉純（職員広報協力員）

姉妹都市白馬村より

白馬村乗合タクシー試験運行出発式

「身近な地域交通」として検討が進められてきた「デマンド型乗合タクシー」の試験運行出発式が、11月11日に白馬村役場正面駐車場にて開催されました。当日は8時30分の始発便から予約が入っており、出発式を終えた車両は早速利用者宅へと向かいました。今後、親しみやすい愛称を公募するとともに、平成21年4月からの本格運行に向けて、村民からのご意見・ご提言をいただきながら、利用しやすく効率的な運行を目指します。

ちょっとひとこと

▼この夏知った猿田淵。大池や天子平には最後に行ったのがいつか忘れるくらい久しぶりに。見高では初めて通る道も。今回、協力員さんたちと歩き、初めて発見する町の表情に驚いたり感動したり。「七滝が一番」「やっぱり海には勝てないね」。育った地区の風景に誇りを持って話す人たち。知っているつもりでいた町ですが、まだまだでした。▼今年もたくさんの人に登場していただきました。ありがとうございました。（A）

カルシウム豊富！

厚揚げの酢豚風

成人の1日のカルシウム摂取目標量は、600～650ｇ。牛乳1本とヨーグルト100gで約半分のカルシウム量です。残りは、カルシウムを豊富に含んだ食材をプラスして、意識して摂取しましょう。厚揚げは、カルシウムが豊富、ボリュームも出るのでメインのおかずにぴったり。辛みはお好みで、甘酢なので野菜もたくさん食べることができます。

こんにちは保健師です。

テーマ
健康レシピ②

●材料（2人分）

厚揚げ　1枚（一口大に切る）
玉ねぎ　1/2コ（1㎝のくし形）
ピーマン　1コ（一口大に切る）
ジャンボピーマン（赤）
1コ（一口大に切る）
生しいたけ　2枚（そぎ切り）
桜エビ　大さじ2
調味料　ケチャップ 大さじ3
酢　大さじ1/2
砂糖　大さじ1/2
顆粒チキンスープの素　小さじ1/2
豆板醤　小さじ1/2
水　カップ1/4
ごま油　大さじ1
片栗粉　少々

●作り方

①ごま油を熱し、桜エビをいためる。
②カリッとしたら、玉ねぎ・ピーマン・ジャンボピーマン・生しいたけ・厚揚げの順にいためる。
③野菜に火が通ったら、水に合わせておいた調味料を加えてひと煮たちさせる。
④最後に片栗粉でとろみをつけて出来上がり。

提供／町健康づくり食生活推進協議会

■発行　河津町役場　〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2　☎0558-34-1111　■編集　総務課　■印刷　㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.shizuoka.jp